

ステンレス穿孔

超硬ホールソー

メタコア

充電

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品をより安全に効率よくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、当取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

【特 長】

- 充電ドリル、小型電気ドリル(400W以下)用超硬ホールソー。小電力でのステンレス穿孔が可能。
- 刃先、センタードリルの切削抵抗を徹底軽減。フル充電での切削穴数を3倍にアップ(当社メタコア比)。

【用 途】

ステンレス板(SUS304相当)、アルミ板
薄鉄板(SS400/SPCC/SPHC等)、塩ビ板、FRP

【穿孔可能厚】

板厚3.2mmまで穿孔可能

【使用可能電動機】

充電ドリル(9.6V以上)、電気ドリル(400W以下)

回転数:1,000rpm程度

回転トルク:50N/m(約50kgf/cm)程度

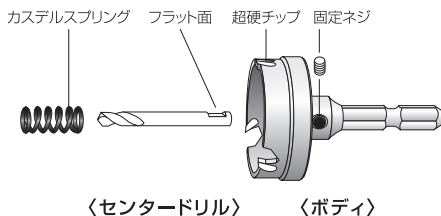
※インパクトレンチ、ボール盤および振動ドリル(振動モード)、ハンマードリル(打撃モード)ではご使用できません。

【使用方法】

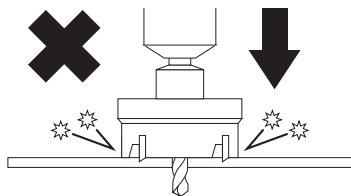
- ①刃先に損傷がないか、確認します。
- ②クラッチ機構つき電動機の場合は、**クラッチが作動しない状態**、または**最大トルク**の位置に設定します。
- ③回転時の振れ、抜け落ち、空転がないように、本体を電動機にしっかりと取り付けます。電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電池を外した後(電源プラグをコンセントから抜いた後)、行ってください。
- ④被削材が動かないようにしっかりと固定します。
- ⑤穿孔位置の中心にセンタードリルを合わせ、回転を開始します。
- ⑥センタードリル貫通後、静かに押し続けて穿孔を続けます。
- ⑦貫通後、電動機を止め、被削材より引き抜きます。

【使用上の注意】

- ①使用前に、必ず本体および電動機を点検してください。
- ②シャングが振れたり、抜け落ちないように、本体をしっかりと電動機に取り付けてください。
- ③噛み込みやチップ欠け、電池の異常低下を引き起こしますので、穿孔中の回転数は極度に低下させないでください。
- ④チップ欠けを起こしますので、超硬刃先を硬いものにぶつかけたり、センタードリル貫通時に被削材に強く当てないでください。
- ⑤貫通時に本体を被削材から引き抜くときは、回転を停止させてから行ってください。
- ⑥充電式の電動機をご使用になる際は、電池の残量にご注意ください。



⚠センタードリル貫通後に被削材に強く当てないで下さい。



**警****告**

- ①作業に適した服装で作業を行ってください。
特に切り屑等が目に入らないように、保護メガネを着用してください。
- ②作業環境を整えてから行ってください。
高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行ってください。
- ③使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときには絶対に使用しないでください。
- ④電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。
- ⑤穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。
絶対に素手で触れないでください。
- ⑥改造は絶対にしないでください。
- ⑦回転中の回転部分、特に刃先には手を触れないでください。
- ⑧使用中に異常を感じたときは、使用を中止し、製品・電動機を点検してください。
- ⑨記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせください。
- ⑩使用する電動機の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用ください。

**注****意**

- ①作業員以外は作業場の周囲に近づけないでください。
- ②刃部は鋭利ですので、素手では触れないでください。
- ③使用後は注意深く手入れをしてください。
- ④センタードリルの交換は[このようなとき] (2)を参照ください。
- ⑤交換部品は製品の仕様にあったものをご使用ください。
- ⑥使用する電動機の仕様にあった製品・サイズをご使用ください。

【このようなとき】

(1) ボディ内に抜けカスがつまる。

→ 本体を電動機から外し、木材等のやわらかいものに軽くセンタードリルを打ちつけ、その反動で抜くか、または、本体を電動機から外し、木材等のやわらかいもので、刃先を当てないようにして、ボディ部分を叩いてください。なお、この時、抜けカスの飛び出しに注意してください。

(2) センタードリルの交換は以下の手順で行ってください。

- ① 本体の固定ネジを六角レンチではずし、センタードリルをはずします。
- ② 新しいセンタードリルのフラット面をネジ穴にあわせて、ネジ止めします。
- ③ センタードリルにカスデルスプリングをはめします。

交換部品

- ・センタードリル
- ・カスデルスプリング

この他に、何かお困りの時には最寄りの弊社営業所(下記)までご一報ください。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。

unika
ユニカ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-10-6
TEL.03-3864-8711 FAX.03-3864-7746

東京/大阪/福岡/仙台/名古屋/北海道/岩手/群馬

1507C10UN-NS